



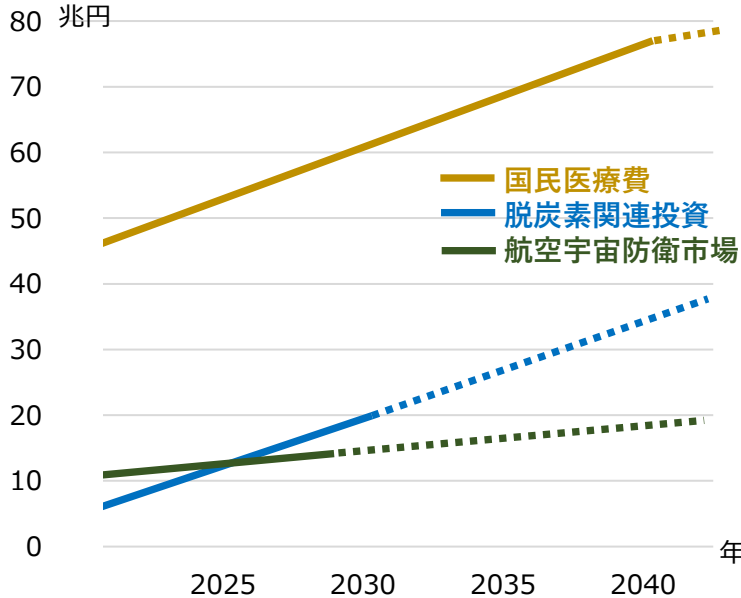
YAMANASHI

県民一人ひとりが 豊かさを実感できるやまなしへ

資料編

山梨県

拡大する市場



国民医療費 ⇒ 医療機器関連産業

- 国民医療費は、2040年度には**78.3兆円**に達する見通し

脱炭素関連投資 ⇒ 水素・燃料電池関連産業

- 2030年までに官民で**総額100兆円**の投資

航空・宇宙・防衛市場

- 2032年度までに**14.4兆円**に達する見通し

県内機械電子産業の高い技術力

医療機器関連産業

- 部材供給を主軸に参入企業は**約約3倍**に
- 高付加価値な**医療機器**の製造受注も増加
- 更なる発展に向け、**米国展開**を促進

水素関連産業

- 研究開発拠点が集積した本県にカナデビアが立地 ⇒ **実証**から**実用・産業化**への移行が加速
- 水電解装置の部材供給、組立、設置・保守等への参画を後押しし**水素の地場産業化**を加速

航空・宇宙・防衛関連産業

- 市場拡大を背景に部材供給**サプライヤーが不足**
- 新たな産業クラスター**形成に向け、大手メーカーとの**マッチング**や県内企業の**相談支援を強化**

県産果実等の輸出拡大の推進

県産モモ・ブドウ輸出額・輸出量ともに上昇

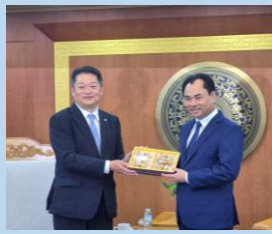
	令和元年	令和6年
輸出額	9.1 億円	23.7 億円
輸出量	608 トン	1,238 トン



海外での積極的
プロモーション



国への要望



ベトナム政府と会談

オリジナル品種の育成

夢桃香（ゆめとうか）



成熟期:6/下~7/上

・しっかりと歯ごたえで従来のモモとは異なる硬めの食感
・輸送性に優れる

R7出荷量 238t
→R8目標 400t

夢みずき



成熟期:7/上~中

・甘みが強く濃厚な味わい
・果実は大玉で、市場でも高い評価

R7出荷量 946t
→R8目標1,500t

甲斐キング



成熟期:8/上~9/上

・粒は真つ黒、大粒でまん丸、食味は良好
・皮と果肉が離れやすく、食べやすい

R7出荷量 134t
→R8目標 120t

カンシャインレッド



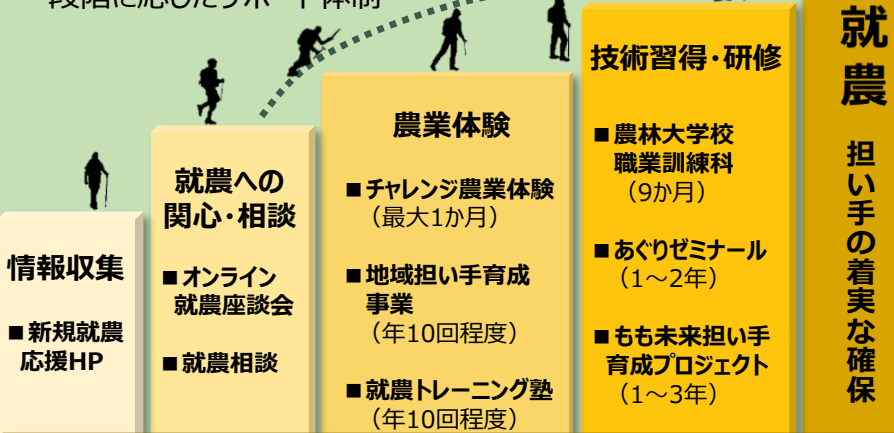
成熟期:8/中~9/中

・鮮やかな赤色で、皮ごと食べられ、食味は良好
・華やかな香りが特徴

R7出荷量 80t
→R8目標 100t

就農支援・技術習得支援

段階に応じたサポート体制



県、市町村、JA等が連携して就農準備から地域への定着を一体的にサポート

生産条件の整った農地の提供

果樹産地等における基盤整備

令和元年度
整備面積 4,400 ha

担い手への農地の継承と集積・集約化



水田の区画拡大

令和7年度
5,003 ha
(100ha/年)

産地の競争力強化に向けた基盤整備



畑地の区画整理

山梨の観光のビジョン

山梨のポテンシャルを100%生かし、観光の質の向上と観光産業の経営基盤の強化を図ることで、観光産業の稼ぐ力を高め、持続可能な観光地・山梨を創出する。

観光資源の磨き上げ

+34.4%

観光客一人当たりの平均消費額

R1 11,465円



R6 15,402円

やまなしの美酒・美食の推進

富士山麓・古の登山道復興

南山梨エリアの観光振興



人材の確保・育成

賃金UPに向けた生産性向上等を支援

若手経営人材が活躍できる環境づくり

地域課題を解決するため起業する人材を資金面から支援

観光経営人材育成講座
 2024年度 観光経営人材育成講座
 11月10日(土) 11:00-15:00
 11月17日(土) 11:00-15:00
 11月24日(土) 11:00-15:00
 12月1日(土) 11:00-15:00

観光地経営の高度化

最新の観光トレンドと経営戦略を学ぶ実践型プログラムを開講

【特徴】

- ・「稼ぐ力」を磨き、未来の事業戦略をデザイン
- ・リアルな課題に挑む実践型プログラム
- ・観光界のトップランナーとつながる特別セッション



観光消費額

やまなし観光推進計画(R5~R8)

R8 目標 5,000億円(R1:4,330億円)

360億円UP

170億円UP

140億円UP

宿泊客一人当たりの平均宿泊料 15,500円 (R1:11,465円)

食を目的とした飲食単価 9,480円 (R1:6,230円)

観光客一人当たりの平均土産代・体験料等 3,700円 (R1:3,296円)

山梨県の主な災害リスク

交通の途絶

〇四方を山々に囲まれ、他県と繋がる交通網が限られている本県は、災害時の交通の途絶により陸の孤島となるリスクが大きい

R5.7 県道北杜富士見線土砂崩落



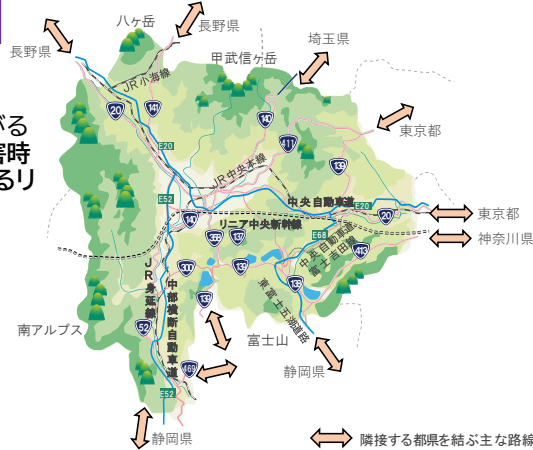
R7.3 県道南アルプス公園線法面崩落



R3.8 国道300号 土砂崩落

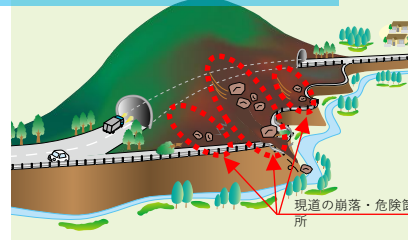


R4.6 国道411号 落石



自然災害に強い国・県道の整備

トンネル等による整備で道路の強靱化



法面防災対策



落石対策

道路・橋梁などの長寿命化・耐震化



橋梁耐震化



橋梁長寿命化

水害

〇甲府盆地内のほとんどが浸水想定区域内となっており、14市町人口の約8割が浸水想定区域内に居住

〇甲府盆地を流れる河川の集まる富士川は、日本三大急流の一つ



流域治水の推進



流域治水の対策イメージ



流域治水対策(一級河川 横川)

激甚化・頻発化する自然災害、南海トラフ・富士山噴火などのリスクに備えた地域防災力の強化を推進

■林野火災の対応力強化

- ・大規模林野火災の知見や経験は消防本部・市町村で差が存在
- ・指揮機能が十分果たされていないという課題が指摘



- ・県が司令塔としての責務を担い、リエゾン派遣、連絡体制を確保
- ・他本部や自衛隊との調整を統括する新たなシステムを構築



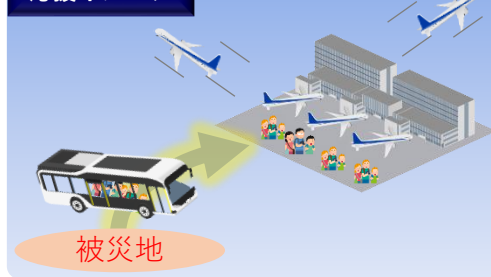
■外国人観光客の広域避難

- ・本県には多くの外国人観光客が来訪。大規模災害時の避難対策が課題
- ・昨年度、本県、新潟県、長野県、静岡県の中央日本4県で対策を研究



- ・新潟空港を帰国拠点とし、広域避難ルートを設定
- ・本年度、国や防災機関との連携の下、図上訓練実施。全国へ横展開

応援イメージ



■身近な地域防災力の強化

- ・地域の方々に防災リーダーとなっていただく各種研修事業を実施
- ・本年度は、今後の地域防災を担う若者対象の防災イベントも予定



- ・目の不自由な方や画面の見にくい高齢者の方の安全避難に向けた「耳で聞くハザードマップ」運用開始
- ・身近な地域防災力の強化にも注力

自宅等の災害リスクを音声読み上げで確認



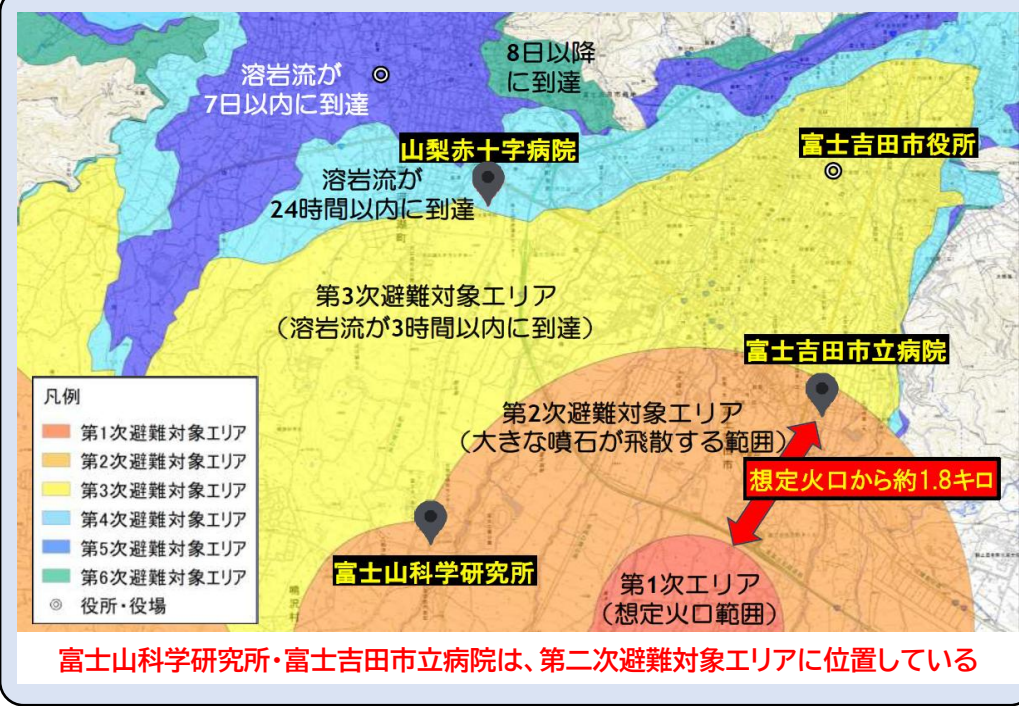
最寄りの避難場所まで音声や振動で誘導



富士山の観測体制・避難対策の強化

■世界最高水準の火山防災拠点の確立

- ・ 富士山科学研究所を噴火時でも観測体制を維持できる場所への移転を検討
- ・ 現地対策本部機能の集約や人材育成、国内外機関と連携強化



■入院患者の避難対策

- ・ 医療コンテナを核とした緊急医療継続パッケージを富士吉田市立病院に整備
- ・ 他地域への展開を検討



降灰に対応した実践的な防災計画等の策定・見直し

《調査・検討》



- ・ 降灰時の建物避難判断基準の検討
- ・ 建物の降灰に対する耐力検証調査
- ・ 河口湖湖底堆積物掘削調査
- ・ 富士山の噴火履歴の解明

《計画等策定・見直し》

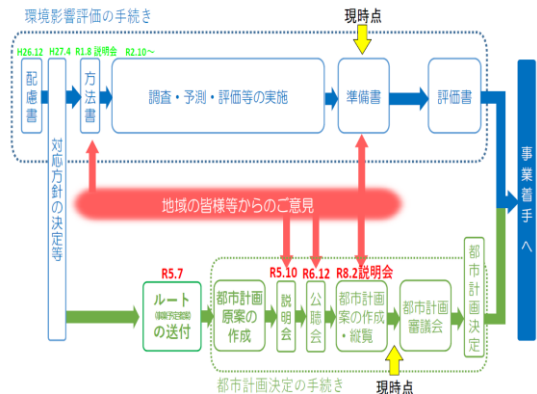
- ・ 降灰対策ガイドラインの策定(R8年度) (避難開始の判断基準、除灰作業の手順等)
- ・ 地域防災計画・避難確保計画等の見直し
- ・ 市町村・集客施設等への支援、講習会の実施

《実効性の検証》

住民参加型訓練の実施支援

中部横断自動車道 (長坂～八千穂間)

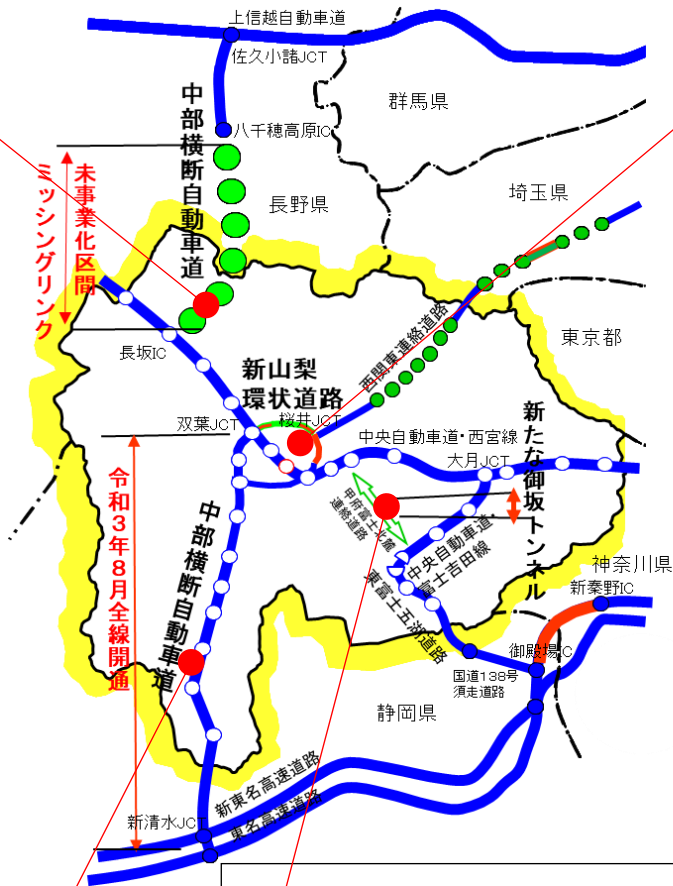
- 環境影響評価、都市計画手続きを実施中
- 早期整備を期待し、沿線では様々な動きが活発



ROUTE日本海-太平洋促進大会 (R7.10)



北社中中部横断自動車道建設促進期成同盟会 国への要望 (R8.1)



新山梨環状道路



- 甲府都市圏の渋滞解消
- リニア駅へのアクセス向上
- 東部区間、北部区間の早期整備を目指す



Ⅱ期工区の整備状況 (落合IC付近)



Ⅱ期工区の整備状況 (東川川IC付近)

中部横断自動車道 (静岡～山梨間)

- 全線開通により、防災、観光、企業立地など様々な整備効果が発現



身延山IC



富士川大橋

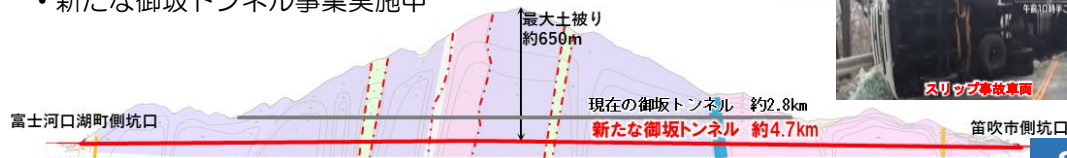


南部IC

国道137号 新たな御坂トンネル



- 県内2大都市圏を直結する大動脈
- 現トンネルの老朽化、線形不良等の抜本的対策が必要
- 新たな御坂トンネル事業実施中



全ての世代の人がプレコンセプションケアについての知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザインや将来を考えた健康管理を実践できる“山梨”を目指しています！

プレコンセプションケアとは(Preconception care)

プレコン♪

Pre:～より前の Conception:受胎 Care:ケア(管理) 「妊娠前からの健康管理」

普及啓発

若い世代が性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・健康・ライフプラン・キャリアなどについて学ぶ機会の提供

大学生、企業の若手職員や経営者を対象にセミナーを実施



プレコン健診

18～39歳の女性を対象に、職域健診や地域の提携医療機関において、将来の妊娠にも備えた現在の健康状態を調べることができる健診を提供

性に関する悩み相談事業

SNSを活用し、思春期、妊娠・出産、不妊・不育、流産・死産、更年期、性の問題などに関する専門的かつ包括的な相談支援の提供

希望する誰もが安心して妊娠・出産にのぞめる“山梨”を目指しています！

<不妊治療実態調査結果(R7. 7月実施 回答数:1,963件)>
課題(経験者の回答より)

○県に望む支援内容

- 1位「治療費の助成拡充」 87%
- 2位「仕事と治療の両立支援」 75%

新たな取り組み(R7.12月~)

✓ 治療費の助成制度拡充



✓ 治療と仕事の両立
を支援する環境整備



相談支援

SNS、電話、対面など多様な手段による相談体制により、妊娠・出産、不妊等に関する悩みに対応

拡充

治療費助成支援

不妊・不育症の検査・治療・先進医療に対する助成に加え、保険適用回数及び年齢制限を超えたことなどにより、保険適用外となる生殖補助医療に対しても助成

新規

治療と仕事の両立支援

企業における不妊治療を受けながら安心して働き続けられる制度・機運づくりのため、「くるみんプラス」認定取得をサポート

希望する時期に希望する保育所に入所できる「新たな姿の待機児童ゼロ」の実現に向け
保育人材の確保・定着を強力に推進

**保育等人材確保・定着等
協議会の開催**

保育・幼児教育団体や保育士養成施設などの関係者からなる協議会において、人材の確保・定着や保育の質向上のための取り組みを検討

ICT活用人材の育成

保育施設においてICTの活用により業務効率化等を進めるリーダー的保育士の育成について検討

保育士養成施設への支援

保育士養成施設が行う県内施設への就職促進や保育の魅力発信の取り組みに対し助成

**やまなし保育士・保育所支援
センターの運営**

令和4年6月に開設した「やまなし保育士・保育所支援センター」において、保育人材の確保・定着のための各種事業を実施

保育所等見学バスツアー

若年層向け交流会、就職相談会

1 DAY保育体験

働き方改革に向けた専門家派遣

心理士等による助言・支援

ICT導入に向けた相談会

保育人材バンクの運営

求職者と保育施設等のマッチング支援

潜在保育士の復職に向けた研修会

保育士修学資金等の貸付

各種資金の貸付により保育士資格の取得や潜在保育士の復職等を支援

保育士修学資金貸付

未就学児をもつ保育士に対する保育料等の貸付

保育補助者雇上費の貸付

再就職準備金貸付

保育の場は、言語や文化の違いを受け止め、相互理解と信頼関係を育む重要な環境であることから、多文化共生社会づくりの礎となる「国際保育」の全県展開を目指す。

○国際保育研究会

全県展開を目指す「指針」づくり

- 国際保育の意義・目指すべき方向性
- 保育士等に求められるスキルや人材育成の在り方
- 市町村との連携の在り方
- 実施モデル園の拡大
- 保護者への支援 等

○コーディネーター

外国にルーツを持つ子どもを保育所等で円滑に受け入れられるよう環境整備

MIRAIKU (未来育)
コーディネーター

- 保育所等の子育て支援施設への支援、課題把握
- 外国にルーツを持つ未就学児の受入を行う施設へのプッシュ型訪問の実施
- 母語による「小学校進学ガイダンス」の開催
- 外国人・日本人親子交流機会サードプレイスの創出



保育所・幼稚園等

保育所、幼稚園、認定こども園等で広く推進



人種・民族・文化・言語の違いを超え、県民同士が「仲間意識を持って」「一緒にいる」「話をする」「活動する」ことが当たり前な『日本人with外国人』の融和型社会を実現

小学校・中学校（少人数教育の推進）

かがやき30プラン及びはぐくみプランの制度導入状況

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
小1	(H16~)30人													25人
小2	(H17~)30人													25人
小3				35人									25人	
小4				35人									25人	
小5				35人									25人	
小6				35人									25人	
中1	35人													
中2				35人										
中3				35人										

【R8年度の施策】

○「**25人学級**」編成の制度を**小学校全学年に導入完了**

○少人数教育推進検討委員会を設置し、**中学校における少人数教育の在り方などを議論**

★教師との関係性の深化（R6学校生活等意識調査より）

Q2_先生は自分の良いところをほめてくれますか【25人学級導入後の児童】

1年時 88.1% ➡ 4年時 94.8%

「いつもほめてくれる」回答は 42.9% ▶ 50.5%

※25人学級の制度の対象とならない市町村（R8年度6町村）に対し、地域の強みを生かした特色ある教育活動の経費を支援

「一人一人に寄り添ったきめ細かな指導を実現し、子どもたちの可能性を最大限に引き出します」

甲斐人の一撃（未来のトップアスリート発掘事業）

・競技団体と連携し、子どもたちの適正に合った競技とのマッチングを行い、オリンピックなど世界で活躍できるアスリートへと育てていく。

事業開始（令和4年度）より発掘・育成した子ども数

令和8年度までの目標

100人

令和8年度までの実績

137人

・科学、数学、芸術文化の分野においても、意欲を持つ児童生徒を対象に、互いの才能を高め、学びを深める活動を支援する取組を実施しています。



「自らの可能性に挑戦する子どもたちを応援します」

高校（県立高校教育の抜本的改革）

- ・将来的な労働力不足の深刻化が見込まれる中、地域産業を支える人材や産業の高度化、スマート農林業などに対応する人材の確保と定着が大きな課題
- ・居住地域や学校規模、生徒個々の状況により、学びの選択肢や継続可能性に差が生じている

課題解決のため4つの改革先導拠点を整備：R8～R10

- 拠点1 甲府工業高校:本県の基幹・成長産業を支えるAEW※育成のHUB、工業教育拠点の形成
- 拠点2 甲府第一高校:イノベーションを牽引する理数系人材育成拠点の形成
- 拠点3 都留高校:遠隔配信センターを併設した「多様な学び方を実現する学校」の形成
- 拠点4 農林高校:次世代農林業を支えるAEWの育成拠点の形成

※ AEW :アドバンスト・エッセンシャルワーカー

取組・成果を他校へ普及

「人口動態・産業構造の変化と連動し、持続的に発展する教育システムへ刷新します」

夜間中学・学びの多様化学校

【令和10年4月 開校予定】

夜間中学

学齢期を過ぎた義務教育未修了者等に、学び直しの機会を保障

学びの多様化学校

柔軟な教育課程により、不登校傾向にある学齢期の生徒の学びの継続を支援

場所

県立中央高等学校内に設置



「誰もが学びの機会にアクセスできる やまなしの実現」

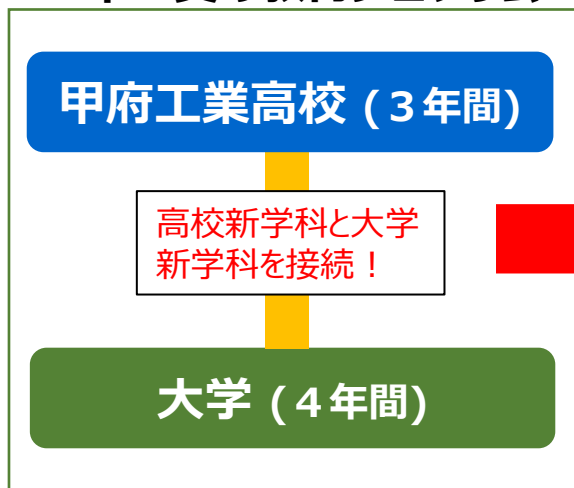
**県内企業における人材確保・定着とU Iターン就職の促進を図るため、
県内産業界や企業と協力して、県内に就職する大学生等の奨学金返還を支援しています！**

	やまなし人材定着奨学金返還支援事業	ものづくり人材就業支援事業
特徴	中小企業の人材確保・定着と持続的な成長	高度な知識又は技術を有する技術系人材の県内定着
対象者	高専、大学、大学院、専門学校、短大を卒業した者でR7年4月以降に就職する35歳未満の者	理工系の高専、大学、大学院を卒業した3年以内の者
対象業種	県内に事業所を有する全業種の中小企業	県内に事業所を有する機械電子産業
補助率	日本学生支援機構奨学金（第1種・第2種）の在学期間中の借入額総額の1/2（補助上限額は120万円）	日本学生支援機構奨学金（第1種・第2種）の卒業前2年間の借入額の10/10 例）国公立大学（4年制）・自宅の場合 1,080千円 私立大学（4年制）・自宅外の場合1,536千円
補助要件	県内に勤務かつ居住 （10年間のうち、8年間で満額支給）	県内に勤務かつ居住 （10年間のうち、8年間で満額支給）
定員	なし	35名
企業負担	あり（補助額の1/2）	なし ※ただし、山梨県機械電子工業会から40万円/年の出損

二つの支援制度により、地域産業を支える人材を確保！！

県立甲府工業高校に新たな学科を設置し、県立大学に新設される（仮称）メイカーズ学科（R10～）と接続を図る、全国初の「7年一貫教育プログラム」の構築に挑戦しています！

7年一貫の教育プログラム



大学卒業後

○地域や社会を創造・牽引する
デジタル系次世代リーダー

（プロダクトデザイナー
AI等を駆使するエンジニア
起業家 など）

として、
本県産業を支える
技術系専門人材に！

山梨県立大学飯田キャンパス外観（イメージ）



- 高校と大学をつなぐ受験勉強に捉われな
い新たな7年一貫教育システムの構築！
- 高校と県立大学との交流や施設の共同
利用を通じ、学びの効果を最大化！

【教育内容】

高校
大学

- ・ 高校段階から『大学レベルの実践教育』/大学生との交流による視野拡大
- ・ 『基礎×先端』 工学に、デジタル・A I・データサイエンス等を融合した学び
- ・ 『地域課題×P B L×地元企業連携』 地域とともに課題解決力を磨く

山梨発の新たな教育モデルとして令和12年春の開設を目指します！！

地域を担う人財づくり DX人材育成エコシステム創出事業

次世代を担うDX人材を継続的に輩出する全国初のエコシステムの実現へ！

～地域社会が直面する“DX人材の不足”という課題を山梨県が先行事例として解消～

DX人材の育成サイクル

大学生

進学して後進を指導する側に成長

中高生

① 県立大学向けDX講義

県立大学の新生全員を対象に、デジタルの基礎の授業を実施し、デジタルスキルを用いて身の回りの問題を解決する成功体験を提供 (+ 県内大学生向けの生成AIプログラミング体験会 (R7.5~))

② 大学生DXリーダー育成研修

中高生を導くデジタルクリエイティブスキルと、中小企業を支援するデジタル課題解決スキルを習得 (+ 県立大創発デザインコース向け講義 (R7.4~))

③ 中小企業DX課題PBL研修

リーダーズ研修修了者を対象に、中小企業の課題に対して、大学生が具体的なDXソリューションを提案できるプログラムを提供

デジタル技術を身につけた大学生が、中高生に対するDX指導と、中小企業のDX課題解決の支援を実施

DXリーダーが指導

④ 情報I 学習教材【~R6】

高校の授業にプログラミング学習用教材を提供

⑤ 中高生DX学習プログラミング体験

短期集中型のプログラムでAIやプログラミングを体験し、デジタルスキルの基礎習得と創作意欲の向上を図る (高校生にも対象を拡大 (R7.3~))

⑥ 中高生PBLプログラム体験

大学生の指導を受け、アプリ開発・Webデザイン・映像制作などのデジタルスキルを使って地域課題を解決する体験プログラム

中高生の段階から、DXの基礎を身につけた人材を育成

中小企業のDX支援

⑧ 事務局

⑩ DX事例共有会

地域課題や企業のDX課題の解決に至るベストプラクティスの共有、事業成果の可視化



データベース

データ蓄積

優良事例の情報共有

⑦ 経営指導員向けDX研修

商工会等の経営指導員に対してDX研修を行い、中小企業の相談に応じる体制を構築

制作・納品

仕事の依頼

⑨ DX推進支援プラットフォーム デジサポ！やまなし



AIによるプラットフォームを用いて
中小企業と県内大学生をマッチング

DXの相談

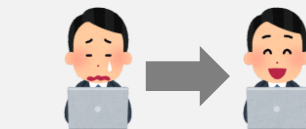
納品

経営指導員

経営指導員と大学生が連携し、
中小企業DXを支援

大学生

中小企業



DX推進支援プラットフォーム を通じたDX相談

DXに関する困り事をオペレーターに口頭で説明すると、AIが要件を整理して発注仕様を固め、その分野が得意な大学生とマッチング
AIの支援を受けながら、大学生が解決策を制作・納品することで、中小企業のDX課題を解決

中小企業のDX課題解決により、
生産性の向上や新たなサービスの
創出が図られ、中小企業の業績が向上

地域を担う人財づくり 生活困窮世帯への学習・生活支援

課題

家庭の経済状況により、学びや進学のお機に格差
貧困が次の世代へと引き継がれてしまう貧困の連鎖

中高生向けに切れ目ない支援を実施

【子どもの学習・生活支援事業】

学びを支える支援

- 安心して通える場での学習サポート実施
- 日常生活や家庭の悩みも相談対応

対象 中学生、高校生

場所 公民館、役場など



【子ども未来進学支援事業】

進学に向けた通塾支援

- 学習塾の費用を支援
- 通塾を後押しする食品クーポン配付

対象 中学2年生～高校3年生

場所 民間の学習塾



※画像はイメージです

【高校生世代学習支援事業】

オンライン学習

- どこでも学べるオンライン授業実施
- 受験に向けたセミナー開催

対象 高校生

場所 オンライン（会場受講も可）



**いかなる家庭環境であっても
すべての子どもが将来の夢や進学を諦めることのない社会を実現！**

地域を担う人財づくり ヤングケアラーへの支援

基本理念

すべての子ども・若者が夢に向かって挑戦できる やまなし

～ 気づいてつながろう 山梨コネクトヤングケアラー ～



理解の促進

県民全体に対し、ヤングケアラーへの理解促進に取り組んでいます。



【主な取組】

- ・SNSによる広報
- ・学校への出張講座

人材育成

直接支援を担う専門職の研修体制を充実させ、支援者を育成しています。



【主な取組】

- ・学校職員や介護支援専門員等を対象とした研修

本人支援の充実

本人の意思を尊重し、寄り添いながら、多面的に支える体制づくりを推進しています。

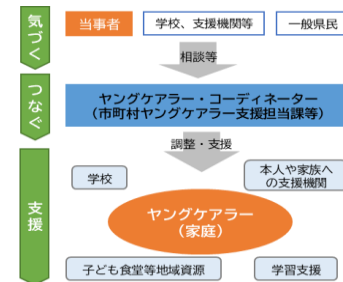


【主な取組】

- ・電話、SNS、対面による多様な相談窓口の設置

支援体制の構築

家族全体を支えるため、切れ目のない重層的な支援体制の構築に取り組んでいます。



【主な取組】

- ・ヤングケアラー・コーディネーター（支援調整役）の配置